

『九重町の2040未来予想図』



- 「九重町第5次総合計画」の策定に向け、
2040年頃に九重町が抱える問題や課題についてお知らせします。
九重町の将来について、皆さんも一緒に考えてみませんか？



九重町第5次総合計画って？

総合計画は、九重町に住む皆さんが将来も幸せに安心して暮らしていけるように、九重町の10年間のまちづくりを計画するもので、まちづくりを進めていくうえで、最も基本的で大切な計画です。

令和3年度で現在の第4次総合計画の期間（10年間）が終わることから、九重町では新たに第5次総合計画の策定をすすめています。

2040年頃の問題や課題って？

皆さんは、「2040年問題」という言葉を聞いたことがありますか？ 日本では、少子高齢化問題が進んでいますが、2040年に特に深刻になるといわれています。そして、それらは将来的に私たちの生活にも大きく影響する可能性があることから、「2040年問題」といわれています。

▶ 2040年ってまだまだ先のこと？

2040年といえば、現在30歳の方は50歳、現在20歳の方は40歳を少し超えたあたり。それほど遠い未来ではありません。

▶ 九重町の人口はどうなるの？

九重町の人口は、1町3村が合併して発足した1955年（昭和30年）の21,316人をピークに減少しています。2015年（平成27年）における国勢調査では9,645人となっています。

推計では、今後も人口減少は加速し、2040年（令和22年）には5,882人まで減少すると予想されています。

